



みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布



ちようふ



発行：調布市（毎月5日・20日発行）所在地：〒182-8511 東京都調布市小島町2-35-1
編集：行政経営部広報課

市ホームページ：<https://www.city.chofu.tokyo.jp/>

☎042-481-7111

令和元年(2019年) 8/5
No.1636

CONTENTS(主な内容)

調布市プレミアム付商品券を販売……………	2
小型航空機墜落事故から4年を迎えて	
調布市長メッセージ……………	3
クリーンセンター跡地活用事業を実施……………	3
調布市民体育祭参加者募集……………	10・11
第5弾 調布市応援アスリートに	
パラローイング有安諒平選手を指定……………	16
市公式インスタグラムの試行運用を開始……………	16



ラグビーワールドカップ2019™ 9月20日(金)に開幕!

4年に一度じゃない。
一生に一度だ。
ONCE IN A LIFETIME

東京



TM©Rugby World Cup Limited 2015. All rights reserved.



ラグビーワールドカップ2019™開幕直前特集

ラグビーワールドカップ2019 招致活動に携わった組織委員会事務総長特別補佐

徳増 浩司さんに聞く ラグビーワールドカップ2019への道と その魅力

詳細は8・9面をご覧ください →→→

手をつなぐ樹 344



真の変革を実現するために

働き方改革の必要性が声高に叫ばれるようになって久しい。その一環として、本年4月より年5日の年次有給休暇を労働者（註1）に確実に取得させることが使用者に義務付けられた。一つの前進ではあるが、諸外国の実態とはまだかけ離れた水準であると言わざるを得ない（註2）。

私の40年を超える勤務生活の中で、当然ながらそれを取り巻く社会環境および勤労者の意識は大きく変化してきた。以前、日本が高度経済成長を維持する中で、私的生活を犠牲にしたいわば滅私奉公的な働き方が評価されがちだったことは事実だ。また、残業の存在はある程度やむを得なかったとしても、勤務終了後の時間の使い方が、あまりにも男性中心の身勝手なものと指摘されてもやむを得なかったかと今になれば思うところもある。一概に、時代が違ったとの一言で済ませるつもりはないが、現在、若い世代の家庭内ではとてもそのようなことは許されないのだろう。

顧みて、今思う。とどのつまりは個々の人生観ではないかと。やりがいのある仕事、安らぎを覚える家庭を確保するために、どのような比率で時間を費やすべきか。それは、何に価値観を置く一生を選択するかとの問いと同義かもしれない。

そのことを国民一人ひとりが突き詰めて考えることにより、はじめて社会の大きな変革が可能になるのではないかと思っている。

調布市長

友貴樹

（註1）対象は年次有給休暇が10日以上付与される労働者。（註2）世界最大級の総合旅行サイト「エクスペディア」の2018年の調査でも、日本人の有給休暇取得率および取得日数は国際的に最低水準。

●令和元年第3回調布市議会定例会は、9月3日(火)からの予定です(市の☑で議会中継をご覧ください)。
●ラグビーワールドカップ2019は9月20日に東京スタジアムで開幕します。

R270



住民税が非課税の方と子育て世帯の世帯主に

調布市プレミアム付商品券を販売

販売対象者1人につき、1冊5000円分(500円×10枚)の商品券を4000円で販売します(最大5冊まで購入可能)。対象となる方には、市から商品券の案内を送付します。

☎産業振興課プレミアム付商品券コールセンター ☎481-7775(午前9時～午後5時15分 令和2年3月31日㈯まで 土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

販売対象者

- ①平成31年度の住民税が非課税の方(住民税非課税者分)
基準日(平成31年1月1日)に調布市に住民登録をしている方で、平成31年度の住民税が非課税である方(住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護受給者等を除く)
- ②学齢3歳未満の乳幼児がいる子育て世帯の世帯主(子育て世帯分)
基準日(令和元年6月1日、7月31日、9月30日)に調布市に住民登録をしている方で、平成28年4月2日から令和元年9月30日までの間に生まれた子どもが属する世帯の世帯主

購入可能額

対象者1人につき、最大2万5000円(5冊)分の商品券を2万円で販売します。
※1冊ずつ、複数回に分けて購入可。

こんな家庭の
場合は?

住民税非課税者で構成される世帯で、夫婦と1歳の子が1人、2歳の子が1人いる
家庭の場合 ①+②により、世帯で最大30冊の商品券を購入することができます。
①住民税非課税者分
父、母、子2人の4人分を購入可能(最大5冊×4人分/最大20冊購入可能)
②子育て世帯分
父(世帯主)が子2人分を購入可能(最大5冊×2人分/最大10冊購入可能)

よくある質問と回答

- Q1. 調布市外の店舗でも使えますか?
A1. 利用できません。調布市内の利用可能店舗でのみ利用できます。
- Q2. 払い戻しはできますか?
A2. 払い戻しはできません。利用期間内に利用してください。
- Q3. 商品券で買い物をした場合、おつりは出ますか?
A3. おつりは出ません。利用の際は差額分を現金で支払うと無駄なく利用できます。
- Q4. 購入引換券や商品券の再発行はできますか?
A4. 再発行はできません。
- Q5. 調布市外に引っ越したら、購入引換券や商品券はどうなりますか?
A5. 購入引換券は転出先の市区町村で、その市区町村の購入引換券と交換することができますので、転出先の市区町村にお問い合わせください。

申請から利用までの流れ

ステップ1 申請する(子育て世帯分は申請不要)

期8月13日㈯～11月30日(出)

住民税非課税者分は申請が必要です。

- ・8月9日(金)から 販売対象者となり得る方に申請書を郵送。
- ・8月13日(土)～11月30日(出) 購入希望の場合、申請書に必要事項を記入して、同封の返信用封筒で郵送。

ステップ2 商品券の購入引換券が届く

住民税非課税者分／申請書を審査の上、交付・不交付を決定し、9月24日(火)から購入引換券を順次郵送。

子育て世帯分／購入要件を満たす方に、9月24日(火)から購入引換券を郵送。

ステップ3 商品券を購入する

期10月1日(火)～令和2年1月31日(金)

商品券の販売窓口／市内郵便局(平日22カ所・土曜日1カ所)、市役所(10月～12月の第4日曜日)

※詳細は購入引換券郵送時にお知らせ

持購入引換券、本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)、購入代金

ステップ4 商品券を利用する

期10月1日(火)～令和2年2月29日(出)

商品券の利用可能店舗／購入引換券の郵送時に利用可能店舗の一覧を同封。8月下旬から市HPでもお知らせ。



プレミアム付商品券の「特殊詐欺」や「個人情報の詐欺」に注意

プレミアム付商品券を販売するために、市や内閣府などが手数料の振り込みを求めることやATM(銀行・コンビニなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは絶対にありません。おかしいと思ったら下記連絡先へ相談してください。

連絡先／総合防災安全課☎481-7547

調布警察署☎488-0110(代表)または警察相談専用電話#9110

全国家計構造調査(基本調査)にご協力を

この調査は、収入や日々の支出などを回答いただき、国民生活の実態を明らかにするものです。8月上旬から基本調査の対象地域に調査員がお知らせを配布します。 ☎総務課☎481-7341

審議会等の会議の傍聴

令和元年度第1回 調布市国民健康保険運営協議会 日8月6日(火)午後2時10分入室予定(受付1時50分～2時5分) 所文化会館たづくり西館保健センター3階健康増進室 定当日先着5人 問保険年金課☎481-7052	令和元年度第2回 調布市環境保全審議会 日8月20日(火)午後2時10分入室予定※2時間程度(受付1時45分～) 所文化会館たづくり西館保健センター3階健康増進室 定当日先着10人 問環境政策課☎481-7086	ふじみ衛生組合 令和元年第3回組合議会定例会 日8月21日(水)午前10時～(受付9時30分～) 所クリーンプラザふじみ3階大会議室 定当日先着10人 問ふじみ衛生組合☎482-5497
---	---	--

パブリック・コメント ～皆様のご意見をお聞かせください～

議員提出による(仮称) 調布市がん対策の推進に関する条例(案)

案の公開期間／8月13日(火)まで 主な内容／がん対策に関する施策の基本事項を定めることで、総合的にがん対策を推進することを目的とした条例

案の公開場所／市HP、議会事務局(市役所4階)、公文書資料室(市役所4階)、神代出張所、文化会館たづくり11階みんなの広場、市民活動支援センター(市民プラザあくろす2階)、各図書館・公民館・地域福祉センター(染地を除く)、教育会館(1階) 意見の提出方法／住所、氏名、意見を明記し、直接(土・日曜日、祝日を除く)または郵送・FAX・Eメールで、8月13日(火)(必着)までに〒182-8511市役所4階議会事務局 FAX 481-5119・E gikai@w2.city.chofu.tokyo.jpへ※各公共施設の意見提出箱にも提出可

提出意見とその意見に対する考え方の公表／8月下旬に市HPなどでお知らせ ☎議会事務局☎481-7294

令和元年7月21日執行 参議院議員選挙の結果

調布市の当日有権者数／19万7011人

【東京都選出】調布市の投票率／52.96%

候補者別得票数 (届出順)

候補者氏名	党 派	調布市得票数(票)	東京都得票数(票)
丸川 珠代	自由民主党	1万8655	114万3458.963
塩村 あやか	立憲民主党	1万2230	68万8234
たけみ 敬三	自由民主党	9351	52万5302
山口 なつお	公明党	1万2593	81万5445
みぞぐち 晃一	オリーブの木	314	1万8123
森 純	無所属	203	1万5475
山岸 一生	立憲民主党	1万1675	49万6347
吉良 よし子	日本共産党	1万2560	70万6532
水野 もとこ	国民民主党	3535	18万6667
関口 安弘	無所属	158	9686
佐藤 ひとし	安楽死制度を考える会	408	2万6958
朝倉 れい子	社会民主党	2117	8万6355
おときた 駿	日本維新の会	9241	52万6575
七海 ひろこ	幸福実現党	492	3万4121
横山 まさひろ	安楽死制度を考える会	355	2万3582
野原 よしまさ	れいわ新選組	4109	21万4438
西野 貞吉	無所属	162	9562
大橋 まさのぶ	NHKから国民を守る党	2172	12万9628
大塚 紀久雄	日本無党派党	73	3586.029
野末 陳平	無所属	1592	9万1194
合 計		10万1995	575万1268.992

【比例代表選出】調布市の投票率／52.93%

比例代表選出の政党等別得票数は市HPを参照

問選挙管理委員会事務局☎481-7381

●平成30年7月豪雨災害義援金へのご協力をお願いします

募金箱設置場所／総合案内所前(市役所2階)、福祉総務課(市役所3階) 受付期間／令和2年6月30日(火)まで 募金総額／234万1255円(7月20日現在)

問福祉総務課(市役所3階)☎481-7101

トピックス Topics

小型航空機墜落事故から4年を迎えて 調布市長メッセージ

調布飛行場周辺地域で発生した小型航空機墜落事故から4年を迎え、去る7月25日、「調布基地跡地関連事業推進協議会（通称「四者協」）（注）」が開催されました。これを踏まえ、7月26日、調布市長のメッセージを発表しました。

市長メッセージ（要旨）／小型航空機墜落事故から4年を迎えました。調布飛行場の安全運航を求める立場の地元市の市長として、改めてこの重大事故を重く受け止めるとともに、事故でお亡くなりになった方のご冥福をお祈りする次第です。

東京都に対しては、事故直後、地元3市長連名により、事故原因の究明と再発防止策の早期徹底などの緊急要請を行い、その後、地元3市で連携して東京都との協議を重ねて参りました。

その中で、昨年8月に示された東京都の新たな被害者支援制度については、都としても地域住民の意見などに誠実に向き合い、被害者の生活再建に資する実効的な対応が図られたものと受け止めております。

一方で、自家用機の運航に関しては、地域住民からもさまざまな意見があったところであり、調布飛行場の万全な安全対策の強化や厳格な管理運営の徹底と併せて、被害に遭われた方や地域住民からの意見に対し、慎重かつ丁寧に対応するよう、昨年8月に3市長連名で要請しました。

こうした経過を踏まえ、7月25日に開催された「四者協」では、全ての事故被害者の生活再建に向けた対応、自家用機の速やかな分散移転、地域住民への説明や市議会からの要望への対応などについて、改めて都に対して申し入れました。

市としても、今後も事故被害者に寄り添った支援を継続するとともに、東京都に対して、事故被害者及び周辺住民の思いを真摯に受け止め、調布飛行場の安全対策や管理運営について、不断の改善・強化に取り組むよう求めて参ります。

（注）調布基地跡地における課題などについて協議する会議。東京都副知事と調布市、三鷹市、府中市の市長で構成

☎メッセージ全文は市☎参照 ☎政策企画課☎481-7368

第8回 映画のまち調布 花火フォトコンテスト

9月7日(土)開催

素敵な花火の写真を撮影しませんか。入賞作品はさまざまな情報誌に掲載されます。皆さんの応募をお待ちしています。

応募規約／映画のまち調布花火2019（第37回調布花火）で撮影した未発表のもの※1人5点まで

☎無料（郵送料・プリント料などは応募者負担）

☎10月4日(金)（消印有効）

☎カメラ：四切または四切ワイドサイズで、印画紙に印刷した作品の裏側に申込書（☎「映画のまち調布花火2019」から印刷可）を貼付し、〒182-8511小島町2-35-1調布市花火実行委員会事務局へ郵送

スマートフォン：☎info.chofuhanabi@gmail.comへメールで送信。作品1点につき1メール（住所、氏名、年齢、電話番号、使用機種名、作品タイトルを明記）。静止画のみ。JPEG形式（5MB以内）

表彰／最優秀賞、優秀賞、スマートフォン賞など※各賞受賞者に記念品を贈呈

選考基準／花火を通して調布の魅力が溢れ出ている写真

審査員／佐藤秀明（日本写真家協会）ほか

展示会（予定）／☎12月6日(金)～11日(水)

☎文化会館たづくり11階みんなの広場



前回の最優秀賞受賞作品



写真撮影スポットのイメージ(布田会場有料席)

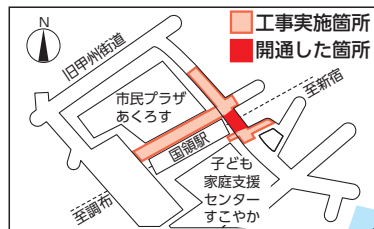
【有料席チケット販売中】花火の観覧には、臨場感抜群の有料席がおすすめです。人数や用途に合わせてさまざまな席種を選ぶことができます。また、布田会場有料席エリアには、写真撮影スポットもあります。チケットは全国のローソンほか各コンビニエンスストアなどで発売中です

☎調布市花火実行委員会 フォトコンテストについて：☎481-7180、有料席販売など映画のまち調布花火2019全般について：☎481-7311（産業振興課）

国領駅周辺道路の開通

国領駅周辺の道路工事が完了し、7月19日に開通しました。期間中、ご理解・ご協力をありがとうございました。

☎街づくり事業課☎481-7417



クリーンセンター跡地活用事業を実施

「調布市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づく、公民連携手法によるモデル事業として、クリーンセンター移転後の跡地活用事業を実施します。民間のアイデアや発想を施設づくりに取り入れることで、より質の高い市民サービスの提供・事業実施が期待できます。

概要／地域ニーズを踏まえながら、高齢者の社会参加や生きがいづくり、健康づくりの場の確保、老朽化対応が課題となっている深大寺老人憩いの家の機能移転のほか、地域交流、多世代交流に資する機能を有する施設を公民連携手法で整備・運用

実施方法／公募により選定された事業者が施設を建設、管理、運営し、市は施設の一部を賃借し事業を実施。事業者は基本機能である老人憩いの家機能と集会施設などの地域交流機能に加え、健康増進や地域・多世代交流などに資する機能を自由に提案することで、多様なニーズに応じたサービスを提供

スケジュール（予定）／

令和元年度：事業者選定に関する要求水準や募集要項の公表（8月中旬に市☎で公表予定）優先交渉権者の決定、基本協定の締結

令和2年度：民間事業者による実施設計、建設工事着手

令和3年度：建設工事（建物竣工時期は上半期を想定）

※事業者の提案内容により、竣工時期が変動する場合あり

事業イメージ

基本機能【公共利用】 (老人憩いの家機能、集会施設などの地域交流機能)	付加機能【民間提案利用】 (高齢社会ニーズ、健康増進、地域・多世代交流、にぎわい創出、地域のまちづくりに資する機能)
調布市（事業用定期借地権）	

☎詳細は市☎参照 ☎公共施設マネジメント担当☎481-7510

庁舎免震改修工事

①1階のレイアウト変更

免震改修工事の工事範囲変更に伴い、庁舎管理員室（駐車券の磁気認証・休日夜間窓口）、自動交付機、休日夜間出入口の場所が変更となります。

☎8月17日(土)～

☎8月17日(土)・18日(日)は1階の自動交付機が停止するため、2階の自動交付機を稼働予定

②庁内エレベーターの台数制限

庁舎内のエレベーターは1基のみの運転となっています。エレベーターの混雑が予想されますので、ご来庁の際は時間に余裕をもってお越しください。

☎令和2年3月まで

③市庁舎駐車場について

平面駐車場の一部は利用できません。平面駐車場に駐車できない場合は、係員が立体駐車場や臨時駐車場（市庁舎西側）へ案内します。

④A～C共に

☎管財課☎481-7174



令和元年度調布市景観まちづくりシンポジウム (第3期第1回調布市景観まちづくり市民検討会)

第3期調布市景観まちづくり市民検討会の第1回はシンポジウムとして開催します。お気軽にご参加ください。

☎8月30日(金)午後7時～8時45分（受付6時30分～）

☎文化会館たづくり12階大会議場

テーマ／調布の景観～これまでとこれから～

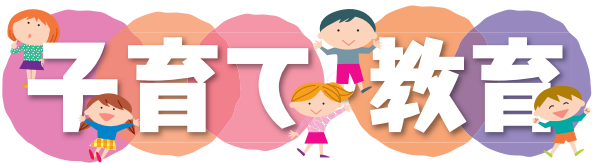
☎講演(☎後藤春彦（早稲田大学教授・理事、調布市景観審議会会長）、石川 初（慶應義塾大学大学院教授、調布市景観審議会委員、調布市景観アドバイザー）、映像作品上映、対談（参加者との討議）

☎申し込み順150人

☎無料

☎☎8月23日(金)までにEメールまたは電話で都市計画課☎481-7746・☎tikubet u@w2.city.chofu.tokyo.jpへ

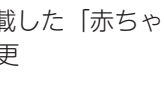




令和元年度版 子育て支援情報誌「元気に育て!! 調布っ子」を配布

子どもの健康、各種手当や医療費助成制度、保育園・幼稚園・学童クラブなど、市の子育てに関する情報を幅広く掲載している情報誌です。

配布場所／子ども政策課（市役所3階）、健康推進課（文化会館たづくり西館保健センター4階）、中央図書館、神代出張所、子ども家庭支援センターすこやか、子ども発達センター、各児童館・公民館、市民プラザあくろす


 授乳・おむつ交換ができる場所を記載した「赤ちゃんおでかけ安心マップ」はWeb版に変更
 調子ども政策課☎481-7757

9月のもうすぐママ・パパ教室

コース名	内 容	日 時	実施場所
4回コース	妊娠中の生活・出産準備の話、グループ交流、すこやか見学など	①2日(月)午後	保健センター
		②9日(月)午前	すこやか
		③14日(土)午後	保健センター
		④17日(火)午後	保健センター
1回コース	出産準備の話、体験学習など	14日(土)午前	保健センター

 12月～令和2年2月に初めて出産を迎える夫婦
 各申し込み順36人
 調電話で健康推進課☎441-6081へ

①わくわく育児教室「らいおんクラス」

 9月3日(火)午前9時40分～11時
 平成30年7～9月生まれの子どものと保護者
 子どもの発育、生活リズム、幼児食、歯磨きなど  申し込み順30組



②わくわく育児教室「こあらクラス」

 9月3日(火)午後1時30分～3時
 平成31年1～3月生まれの子どものと保護者  子どもの発育、生活リズム、離乳食、上手な食べさせ方など
 申し込み順40組
 ①②共に 保健センター2階
 調 8月7日(火)午前9時から健康推進課☎441-6081へ電話または電子申請（上記2次元コードからアクセス可）から申し込み



アレルギー相談

 小児アレルギー科医師による相談（予約制）／9月3日(火)午後、保健師・管理栄養士による相談／随時
 保健センター1階  0～18歳の子どものと保護者
 調電話で健康推進課☎441-6081へ

9月のこども歯科相談室

健診名	対 象	日 時
2歳児	平成29年8・9月生まれ	13日(金)午前 25日(火)午前
2歳6カ月児	平成29年2・3月生まれ	6日(金)午前 18日(火)午前
3歳6カ月児	平成28年2・3月生まれ	11日(火)午後 27日(金)午後
4歳児	平成27年8・9月生まれ	

 保健センター2階
 むし歯予防の話、歯科健診、歯磨きの練習  あり
 調電話で健康推進課☎441-6081へ

児童扶養手当8月期支払日は8月9日(金)

4～7月の4カ月分を、登録口座に振り込みます。なお、毎年1月期支払い（1月中旬支払い分）以外は支払通知書を送付しませんので、支払い内容は通帳記帳などでご確認ください。
 登録口座を変更する場合は、各支払月の前月20日までに届け出てください。なお、金融機関の統廃合などで支店名・口座番号が変更になった場合も、変更の届け出が必要
 ※児童扶養手当はひとり親家庭のための手当
 調子ども家庭課☎481-7093

親子で参加 キッズフリマ

 8月18日(日)午前10時～午後3時  調布駅前広場
 子ども向け衣類、おもちゃ、育児用品など
 調布キッズフリマ実行委員会（NPO法人タイムマシンカンパニー内）☎050-3616-3300・☎050-3614-3300（文化生涯学習課）

令和2年度子ども発達センター通園事業の利用申し込み説明会

 8月20日(火)午前11時～正午  子ども発達センター
 令和2年度から、専門支援を必要とする3～5歳児を対象とした通園療育を希望する保護者
 6カ月以上（ 説明会申込時に連絡）
 調 8月9日(金)までに電話で子ども発達センター☎486-1190へ

夏休み親子消費者スクール「ジュースなどの糖分や食べ物の色について自分で調べてみよう」

 8月21日(水)午前10時30分～正午
 調文化会館たづくり10階調理実習室
 市内在住・在学の小学生と保護者
 定10組（多数抽選）  費300円  筆記用具
 往復はがきに住所、参加者全員の氏名、学年、電話番号、返信面に保護者の住所、氏名を明記し、8月14日(火)（必着）までに〒182-8511市役所文化生涯学習課「夏休み親子消費者スクール」へ
 調調布市消費者団体連合会☎090-4913-8478（文化生涯学習課）

小学生向けプログラミング入門講座

 8月25日(日)午前9時30分～午後0時30分
 調市民プラザあくろす3階ホール1
 調プログラミング初心者の小学生※要保護者同伴
 調石原淳也（CoderDojo調布代表）
 定申し込み順15人  費無料
 調Wi-Fi 接続可能なノートパソコンまたはタブレット
 調調 8月7日(火)午前10時30分から電話または直接市民プラザあくろす指定管理者☎443-1211へ（男女共同参画推進課）

親子交通安全教室（全3回）

 ④火曜日コース①8月27日②9月3日③10日
 ⑧木曜日コース①9月5日②12日③19日
 ⑨金曜日コース①9月6日②13日③20日
 ⑩水曜日コース①9月4日②11日③18日
 時④⑧⑨午後3時～4時⑩午後3時20分～4時20分
 市内在住・在園・在学の④⑧⑨幼児⑩小学生
 基本的な交通ルールと自転車の安全な乗り方（DVD鑑賞・コース走行など）  各コース申し込み順15人
 費無料  他車で来場不可
 調 往復はがきに希望コース名、郵便番号、住所、子ども・保護者の氏名、性別、電話番号、子どもの生年月日、幼稚園（保育園）名または小学校名を明記し、8月20日(火)（必着）までに〒182-0017深大寺元町1-30-1 調布市子ども交通教室☎487-5055へ（月曜日、祝日を除く）（交通対策課）

富士見児童館まつり「えんにち」

 9月8日(日)午前10時30分～午後2時30分
 模擬店、ゲーム、工作、幼児コーナーなど
 費チケット450円（先着450枚）富士見児童館で販売中（日曜日、祝日を除く午前9時～午後6時）。各種当日券販売あり※枚数に限りあり
 一部無料コーナーあり
 調富士見児童館☎481-7677（児童青少年課）

子ども家庭支援センターすこやか

〒182-0022 国領町3-1-38 ココスクエア2階
 ☎481-7733（午前9時～午後5時） 専用 あり

●小児科医による健康相談

 8月20日(火)午後1時30分～2時30分
 調貫井清孝（ぬきいこどもクリニック院長）
 定申し込み順5人
 調電話または直接すこやかへ  診療は行いません
 ●エンゼル大学「はじめて出会う絵本の選び方」

0～2歳の子どものに向けた絵本の選び方や楽しみ方のこつを、読み聞かせを交えながら話します。
 9月4日(火)午前10時～11時
 市内在住の0～2歳の子どもの保護者
 調調布市立図書館司書  定20組（多数抽選）
 8月6日(火)午前9時～12日(火)午後5時に電話または直接すこやかへ  他子ども同室で受講可



介護保険サービス利用料軽減など

介護保険サービスの利用には、介護費用の1割から3割の利用料（自己負担額）がかかります。また、施設などを利用する場合には、利用料のほかに食費・居住費などがかかります。所得などに応じた軽減措置などがありますので、詳細は市 を参照するか、お問い合わせください。
 ●生計が困難な方に対する利用料の軽減
 条件を全て満たす方は、利用料・食費・居住費（滞在費）の負担を軽減します。
対象サービス：訪問介護、通所介護、介護福祉施設サービスなど（軽減事業を実施している事業者のサービスのみ）
 ●介護施設での食費・居住費（滞在費）の軽減
 所得が低い方には利用者負担段階（所得などにより設定）に応じた負担限度額を設け、負担を軽減します。そのほか、市民税課税者がいる世帯などで、一方が介護保険施設に入った場合、条件を満たせば居住費・食費の負担を軽減します。
 ●高額介護サービス費の支給
 1カ月の介護サービスの1割から3割負担の合計額が一定の上限額を超えた場合、申請すると超えた金額をおおむね3カ月後に支給します。

10月1日(火)から母子健康手帳の交付窓口を変更

安心して出産・子育てができるよう、母子健康手帳の交付と同時に保健師などの専門職が「ゆりかご調布」面接を実施しています。妊娠・出産・子育てに関する相談や情報提供をし、妊娠期から活用できる育児ギフトをお渡しします。休日は予約制です。毎月の市報掲載後に申し込みを開始します。
 調健康推進課☎441-6100

母子健康手帳の交付窓口	
9月30日(月)まで	健康推進課 子ども家庭支援センターすこやか 市民課 神代出張所
10月1日(火)から	健康推進課 子ども家庭支援センターすこやか

8月の休日ゆりかご調布面接

日 時	場 所	定 員	申し込み締め切り
10日(土)午前	健康推進課	申し込み順7人	9日(金)正午
25日(日)午後	子ども家庭支援センターすこやか	申し込み順5人	23日(金)正午

 妊娠・出産・子育てに関する相談や利用できるサービスなどの紹介、育児ギフトのプレゼント
 同時に母子健康手帳の交付あり。すでに母子健康手帳をお持ちの方は健康推進課へ
 調調 8月6日(火)午前9時から電話で健康推進課☎441-6081へ



●高額医療・高額介護合算制度

医療保険と介護保険の制度で、「高額療養費」と「高額介護サービス費」の両方の制度を適用してもなお残る自己負担額の1年間の合計額が一定の上限額を超えた場合、申請すると超えた金額をそれぞれの保険から支給します。

●住宅改修費などの貸し付け

介護保険サービスの福祉用具購入費、住宅改修費などの利用にかかる費用を一時的に支払うことが困難な方に、対象となる費用を貸し付けます。

●家族介護慰労金の支給

市内で生計を同じくしている「要介護4・5」の認定を1年以上継続して受け、その期間中に介護保険サービス（1週間程度のショートステイの利用を除く）を利用しなかった方を家庭で1年以上介護している家族（世帯全員が市民税非課税の方）に、年額10万円を支給します。

●被災における利用料の軽減と保険料の減免

災害による家屋の損害や生計中心者の死亡などで収入が著しく減少した方に対し、被災状況や収入の内容により、利用料（自己負担額）や保険料を減免します。
☎高齢者支援室☎481-7321

■特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当の受給者は現況届などの提出を

これらの手当を受給中の方に、現況届・所得状況届を8月9日(金)に発送します。必要事項を記入し、9月11日(火)までに障害福祉課（市役所2階）へ提出してください。

☎障害福祉課☎481-7089

■☎（心身障害者医療費助成制度）受給者証

☎とは、医療保険で適用を認められた医療費のうち、自己負担分の全額、または一部を助成する制度です。新しい☎受給者証を8月中旬に郵送します。

☎都内在住（住民票がある方）で、身体障害者手帳1・2級（内部障害者は3級まで）または愛の手帳1・2度の方、精神障害者保健福祉手帳1級の方（平成31年1月1日から対象）

【次のいずれかに該当する方は対象外】

①所得制限基準額（右表）を超える②生活保護を受けている③医療保険に未加入④公費などにより医療費が支給される施設に入所している⑤満65歳以上で初めて身体障害者手帳や愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳を取得した⑥申請時の年齢が満65歳以上⑦後期高齢者医療保険に加入している方で住民税が課税されている

【有効期限の切れた☎受給者証の返却】

9月2日(月)以降、障害福祉課（市役所2階）へ返却してください（郵送可）。
☎障害福祉課☎481-7089

■精神障害者家族の情報交換・相談会

☎8月10日(出)・24日(出) ☎午後1時30分～3時30分
☎こころの健康支援センター ☎当日直接会場へ
☎精神障害者家族会かささぎ会・江頭☎483-3958
(障害福祉課)

■簡単 10の筋力トレーニング講座

日常生活動作に応じた筋肉を鍛えます。

☎8月30日(金)午後2時～3時30分
☎文化会館たづくり12階大会議場
☎65歳以上の市民で要介護の認定を受けていない方。医師から運動制限を受けている方は医師に相談後受講
☎申し込み順70人 ☎無料 ☎飲み物、汗拭きタオル
☎☎8月6日(火)から電話で高齢者支援室☎481-7150へ

■介護教室

☎8月31日(出)午後2時～3時30分 ☎特別養護老人ホームちょうふ花園 ☎知っておきたい、老人ホームの基礎知識 ☎クリエ高齢者施設紹介センター ☎無料
☎☎8月24日(出)までに地域包括支援センターちょうふ花園（下石原3-44-1）☎484-2285へ
(高齢者支援室)

■パソコン、スマホ、タブレットなんでも個別相談会（第3回）

☎9月13日(金) ☎午後1時～2時、2時15分～3時15分、3時30分～4時30分 ☎総合福祉センター4階
☎市内在住の障害や疾患のある方と家族
☎各回2人（多数抽選） ☎費500円
☎相談したい機器※申込時に確認
☎☎8月6日(火)～9月5日(木)に直接または電話・FAXでドルチェ☎490-6675・☎444-6606へ
(社会福祉協議会)

■認知症サポーター養成講座

☎9月14日(出)午前10時～11時30分 ☎文化会館たづくり10階1002学習室 ☎市内在住・在勤・在学の方
☎申し込み順40人 ☎無料 ☎筆記用具 ☎受講者には認知症サポーターの証「オレンジリング」を授与
☎☎電話で（公財）調布ゆうあい福祉公社☎481-7711へ

**■市税の納付は口座振替を**

固定資産税・都市計画税、個人市・都民税(普通徴収)、国民健康保険税
【口座振替対象税目／納期限・申込期限】
○国民健康保険税／
第3期（9月30日(月)振替）・8月20日(火)（必着）
○個人市・都民税（普通徴収）／
第3期（10月31日(木)振替）・9月20日(金)（必着）
○固定資産税・都市計画税／
第3期（12月25日(水)振替）・11月11日(月)（必着）
☎依頼書（市内の取扱金融機関に備え付け、郵送希望の場合は要連絡）で申し込み※キャッシュカードと本人確認書類を市役所に持参して、その場で手続き可。詳細は要問い合わせ
☎国民健康保険税／保険年金課（市役所2階）☎481-7055・6、個人市・都民税（普通徴収）、固定資産税・都市計画税／納税課（市役所3階）☎481-7214～20

■市民課・保険年金課・納税課の休日窓口

☎8月10日(出)・25日(日)、9月14日(出)
☎午前9時～午後1時
☎保険年金課は国民健康保険のみ取り扱い
☎☎市民課（市役所2階）☎481-7041～5
保険年金課（市役所2階）☎481-7052
納税課（市役所3階）☎481-7214～20

■国民年金保険料の追納制度

国民年金保険料の免除・納付猶予などの承認を受けた期間は、保険料を全額納めた場合と比べて老齢基礎年金の受取額が少なくなります。
この期間は、10年以内であればさかのぼって保険料を納付（追納）することができ、追納した期間は保険料を納めた扱いとなります。
☎詳細はお問い合わせください
☎☎日本年金機構府中年金事務所☎042-361-1011
(保険年金課)

**■空間放射線量の測定結果**

7月に、市内公共施設の定点測定場所10カ所で空間放射線量を測定した結果、全測定場所で除染実施区域となる0.23マイクロシーベルトの4分の1程度でした。測定結果は、市☎（右記2次元コードからアクセス可）をご覧ください。
☎環境政策課☎481-7087

**■家屋の取り壊しなどを行った方へ**

家屋の取り壊しや用途の変更（店舗だったものを住宅として使用するなど）を行った場合は、資産税課へご連絡ください。
☎資産税課☎481-7208・9

■8月都営住宅入居者募集**◎募集する都営住宅の種類**

④ポイント方式家族向（ひとり親世帯向・高齢者世帯向・心身障害者世帯向・多子世帯向・特に所得の低い一般世帯向・車いす使用者世帯向）
⑤単身者向・単身者用車いす使用者向・シルバーピア（居室内で病死などがあった住宅などを含む）

◎募集案内・申込書の配布

期8月9日(金)まで
時・所①平日の午前8時30分～午後5時15分・総合案内所（市役所2階）、住宅課（市役所7階）、神代出張所、市民プラザあくろす3階（午後5時まで）、市内各地域包括支援センター（営業時間内）②開庁時間以外・庁舎管理員室前（市役所1階）
☎④8月15日(休)午後6時（必着）までに東京都住宅供給公社都営住宅募集センターへ⑤8月15日(休)（必着）までに〒150-8681渋谷郵便局留置東京都住宅供給公社（全て郵送受付）へ
☎募集内容／JKK東京（東京都住宅供給公社）都営住宅募集センター☎0570-010-810（8月15日(休)までの土・日曜日、祝日を除く）
配布／住宅課☎481-7141

**■特例項目外健診の申し込み開始**

☎4月1日～令和2年3月31日に40～74歳の誕生日を迎える調布市国民健康保険以外の健康保険に加入の市民（調布市国民健康保険の加入者は特定健診と同時に実施） ☎尿酸、クレアチニン、貧血、白血球数、心電図、胸部レントゲン（50～59歳）
☎300人（多数抽選） ☎無料
☎「東京電子自治体共同運営サービス」☎から申し込み、またははがき（1人1枚）に住所、氏名（ふりがな）、生年月日、年齢（令和2年3月末時点）、性別、電話番号、健康保険証の名称を明記し、9月2日(月)午後5時（必着）までに〒182-0026小島町2-33-1文化会館たづくり西館4階健康推進課「特例項目外健診」係☎441-6100へ郵送または持参※審査後、9月下旬に受診券を発送、10～12月に市内指定医療機関で受診

■乳がん検診

【市内検診機関】※12日までの申し込みは翌月、13日以降の申し込みは翌々月の受診

実施場所	検診日	申し込み方法
①調布東山病院 【定員各月200人】 (調布駅から徒歩1分)	月・火・木・金・土曜日の午後	☎481-5515 ☎481-5514 (月～土曜日 午前9時～午後4時30分)
②調布病院 【定員各月100人】 (調布駅、京王多摩川駅から徒歩)	月～金曜日の午後	☎484-2626 ☎481-0323 (月～金曜日 午前9時～午後4時30分 土曜日 午前9時～午後0時30分)
③つつじヶ丘 神代クリニック 【定員各月150人】 (つつじヶ丘駅から徒歩5分)	月～水曜日の午前	☎443-2246 (月～水曜日 午前9時～11時・午後3時～5時 土曜日 午前9時～11時)
④飯野病院 【定員各月100人】 (調布駅から徒歩1分)	月～水・金・土曜日	☎483-8811 (月～水・金・土曜日 午後1時30分～4時30分)

【市外検診機関】

実施場所	検診日	定員
⑤東京都がん検診センター (京王線府中駅からバス)	10月2日(水)・9日(水)・18日(金)・23日(水)の午前	各日 申し込み順 7人

☎昭和55年3月31日以前に生まれた女性

☎問診、視触診、マンモグラフィー

☎1500円（検査時持参）

受診できない方／①平成30年4月以降の市の乳がん検診受診者②乳腺科治療中または経過観察中③生理直前、生理中④妊娠中（可能性あり含む）⑤授乳中⑥心臓ペースメーカー、豊胸手術など乳房内に人工物がある方

☎☎電話またはFAX（①②のみ）で住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号、検診希望日（FAXの場合のみ第3希望まで）を各申し込み先へ、⑤8月7日(火)午前9時から電話で健康推進課☎441-6100へ

65歳からの健康づくり健診

日 9月10日(火)午後※時間は申し込み後、個別に連絡
所 市民プラザあくろす 3階ホール
※65歳以上の要介護・要支援・総合事業対象者認定を受けていない方、医師から運動制限の指示がない方
※生活習慣に関する18項目の問診と体力測定
定 申し込み順60人
申 閏8月6日(火)～20日(火)に電話で高齢者支援室 ☎481-7150へ

あなたの骨の健康度チェック

日 9月12日(休)午前9時10分から2時間程度
所 文化会館たづくり西館保健センター 1階
※市内在住の18～64歳(昭和30年4月1日～平成14年3月31日生まれ)の女性(妊娠中の方、過去5年以内に骨密度検査を受診した方、骨粗しょう症と診断されたことがある方、現在治療中の方を除く)
※レントゲンによる骨密度測定、今からできる骨を丈夫にする生活習慣、運動、カルシウムの多い食事についてなど
定 申し込み順36人
費 無料
保 未就学児(定申し込み順6人)
申 閏8月6日(火)午前9時～20日(火)に電話で健康推進課 ☎441-6082へ



スポーツ

ミズノフットサルプラザ調布 市民優先使用抽選(10月分)

日 10月12日(土)・14日(祝)・27日(日)
時 午後4時～6時
※市内在住・在勤・在学の5人以上の団体※代表者は15歳以上(中学生を除く)
費 1万6907円(利用者負担額)
※団体往復はがきに第1・第2希望日、団体名、代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、メンバーの氏名を明記し、8月31日(土)(消印有効)までにスポーツ振興課「MFP調布10月分」係 ☎481-7496へ(多数抽選)

体育協会 ☎481-6221 専用 ☎あり
〒182-0011 深大寺北町2-1-65 総合体育館内

●調布市柔道連盟会員募集

日 毎週火・金曜日(祝日を除く)
時 小・中学生/午後6時～8時
一般/午後6時～9時

所 西調布体育館
※当日直接会場へ(体験可)
※体育協会

●合気道初心者無料講習会

日 8月11日(祝)・18日(日)
時 午後1時～2時
所 市立神代中学校第二体育館
※市内在住・在学・在勤の5歳以上

※柔道着または動きやすい服装

※当日直接会場へ

※体育協会

①Kidsチャレンジ体操スクール(全7回)

日 9月11日～10月23日の毎週水曜日

②跳び箱チャレンジスクール(全7回)

日 9月13日～10月25日の毎週金曜日

①②共に

※幼児クラス(平成25年4月2日～28年4月1日生まれ) / 午後3時30分～4時20分 小学生クラス / 4時30分～5時30分

※市内在住・在学(園)の幼児～小学生

※各クラス20人(多数抽選)

※室内用シューズ、運動のできる服装

③土曜ジュニアスイミングスクール(全7回)

日 9月21日～11月2日の毎週土曜日

※泳げない小学生クラス / 午後1時30分～3時 クロールで25m以上泳げる小・中学生クラス / 3時30分～5時

※市内在住・在学の小・中学生

※各クラス50人(多数抽選)

※水着、水泳帽子、ゴーグル、タオル

①～③共に

※総合体育館 費3500円(初回持参)

※8月15日(木)までに体育協会 ☎から申し込み

A筋コンディショニング(全6回)

日 9月10日～10月15日の毎週火曜日

時 午後3時～4時 定15人(多数抽選)

費2400円(初回持参)

B初心者バレーンスクール(全10回)

日 9月12日～11月14日の毎週木曜日

時 1クラス / 午前9時20分～10時20分

2クラス / 10時35分～11時35分

※各クラス20人(多数抽選)

費4000円(初回持参)

C卓球スクール(全6回)

日 9月13日～10月18日の毎週金曜日

時 午前9時30分～11時30分 定40人(多数抽選)

費3000円(初回持参)

Dヨガスクール(全10回)

日 9月13日～11月15日の毎週金曜日

時 1クラス / 午前9時20分～10時20分

2クラス / 10時35分～11時35分

※各クラス15人(多数抽選)

費4000円(初回持参)

A～D共に

※総合体育館

※市内在住・在勤・在学の15歳以上(中学生を除く)

※運動のできる服装、室内用シューズ(B・Dはシューズ不要)、Cのみラケット(貸し出しあり)、B・Dのみハンドタオル

※8月15日(木)(必着)までに体育協会 ☎から申し込み、または往復はがきにスクール名、住所、氏名、生年月日(西暦)、年齢、性別、電話番号、B・Dは希望クラス(希望に添えない場合あり)を明記し、体育協会へ



募 集

地域活動情報紙の有料広告

地域で活動する団体の魅力を発信し、地域活動の活性化を図るために地域活動情報紙「じよいなす」を発行しています。11月発行の「じよいなす」に広告掲載を希望する広告主を募集します。

仕様 / タブロイド判4頁、カラー 部数 / 12万400部(市内全戸配布)

発行日 / 11月19日(火)(予定)

掲載位置 / 4面下段

広告の規格 / 1枠、縦58.5ミリ、横60ミリ

広告掲載料 / 1枠3万円

募集枠数 / 4枠

広告原稿 / 原稿は広告主が作成

※申込書(協働推進課(市役所8階)で配布、または市 ☎から印刷可)と広告原稿を添えて、9月2日(月)までに協働推進課 ☎481-7036へ持参



平成30年度「じよいなす」4面

広告1枠分のイメージ

ちょうふエコ川柳

「食品ロス削減」「海洋ごみ問題」「レジ袋削減」など、ごみの減量やリサイクルをテーマにした川柳を募集します。

※市内在住・在学・在勤の方

※応募作品は9月30日(月)～10月6日(日)に文化会館たづくり11階みんなの広場で展示(市 ☎にも掲載)。来場者の投票により優秀賞を決定

※団体はがき、FAX、Eメールに川柳、住所、氏名(ふりがな)、年齢、応募する部門(小・中学生の部、高校生以上の部)、電話番号を明記の上、8月31日(土)までに〒182-0024布田4-20-2調布NKビル2階ごみ対策課調布駅南口事務所 ☎481-7812・ ☎481-7814・ ☎gomitai@w2.city.chofu.tokyo.jpへ



採用情報

※詳細は市 ☎(右記2次元コードからアクセス可)参照



(社福) 調布市社会福祉事業団職員

職種 / 看護職

資格など / 正看護師免許と普通自動車免許を有する方

採用日 / 令和2年4月1日

※自筆の履歴書(写真貼付)と資格を証する書類の写しを、〒182-0032西町290-4調布市社会福祉事業団本部事務局 ☎481-7493へ持参または郵送(土・日曜日、祝日を除く午前9時30分～午後4時30分)

(障害福祉課)



ごみ減量のために

平成30年度に調布市で家庭から排出された燃やせるごみの量は2万6591トンで、総ごみ量6万145トンの4割以上を占めています。燃やせるごみを減らすことで、さらなるごみ減量につながります。
生ごみの減量を / 燃やせるごみの中で最も割合が高いのが「生ごみ」で、約4～5割を占めています。

生ごみを減量するには、まず、食べられる食品を捨ててしまう「食品ロス」を減らしましょう。

食品ロスを減らすには / ●必要な量だけ購入する ●賞味期限に気を付ける ●食材を食べ切るなど
生ごみが出たら / 生ごみの約8割は水分です。生ごみを捨てる前に水切りネットを使って、ぎゅっと絞るだけで、ごみ減量につながります。

生ごみ処理機等購入費補助制度 / 生ごみ処理機などの購入費に対して補助金を交付しています。購入日から6カ月以内でないと申請できません

対象品	補助金額	数	再申請期間
家庭用生ごみ処理機※1	購入価格の2分の1相当額とし、2万円を限度	1世帯当たり1基※2	5年※3
家庭用堆肥化容器			
家庭用生ごみ処理剤	購入価格の2分の1相当額とし、1年度につき1世帯5000円を限度		

※1 ディスポーザ(生ごみを破砕・粉砕する部位または機能)を有するものを除く

※2 2基で1つの処理作業を行うと認められる場合は、2基を補助対象とする

※3 過去に当補助金の交付を受けている場合は、補助金が交付された日の属する年度の翌年度から5年以内は申請不可

☎ごみ対策課 ☎481-7812

みんなでなくそう特殊詐欺

メールや郵便物でだまされる

市内に、架空請求のメール・はがき・封書が大量に送りつけられています。

身に覚えがないのに、「最終通達」「民事裁判」「資産の差し押さえ」などの文章に驚いて記載されている電話番号に電話しないようにしましょう。

心配な方は調布警察署生活安全課までご相談ください。



メールや郵便物が届いた時の対応 /

●記載されている電話番号には、絶対に電話しない
●身に覚えのないメールや郵便物は無視する

☎調布警察署生活安全課 ☎488-0110
総合防災安全課 ☎481-7547



TM&Rugby World Cup Limited 2015. All rights reserved.

今回は、ラグビーワールドカップ2019日本大会 招致活動に携わった徳増浩司さんと長友市長による、9月20日に開幕するラグビーワールドカップ2019についての対談です。



大会に大きな期待

一はじめに、長友市長はラグビーワールドカップに対してどのような期待を持っていますか？

長友市長：全国12カ所48試合が行われる中で、東京スタジアムで8試合も行われます。地元の調布市としても、とてもありがたいです。東京スタジアムで行われる9月20日の開幕戦から11月1日の3位決定戦まで、素晴らしいカードが目白押しです。国内外から多くの方が調布を訪れると思いますので、ラグビーを中心としたスポーツ振興をはじめ、国際交流や産業振興などの発展に大きな期待をしています。

日本での開催は新たな歴史の始まり

一ラグビーワールドカップを招致するにあたって、どんな経緯やエピソードがありましたか？

徳増さん：ラグビーは伝統国が長く支配している、ある意味では閉鎖的なスポーツでした。ラグビー発祥の地であるイングランド(英国)、ニュージーランド、オーストラリア、南アフリカを中心にネットワークができていて、ラグビーワールドカップはその4カ国が持ち回りで開催するものと考えられていました。

2002年FIFAワールドカップ(2002年のサッカーワールドカップ日韓大会)をきっかけに、「ラグビーワールドカップもぜひ日本に」と翌年から招致活動を始めました。「日本でラグビーワールドカップを開催したら、世界中にラグビーが広がる最高のチャンスだ」とアピールしましたが、ラグビーワールドカップ2011の開催は勝ち取ることができませんでした。その後、もう一度招致に挑戦しようということになり、2009年にラグビーワールドカップ2019の開催を勝ち取ることができました。

当時は、日本でのラグビー人気も、チームの実力もありませんでした。その日本での開催は、伝統国以外での初開催であり、アジアでの初開催でもあります。このように新たな国でラグビーワールドカップを開催することにより、世界から多くの人が集まってきます。そういうお祭りの場をつくることで、今まで知らなかった人にラグビーの魅力を伝えていくことができることに意義があります。

招致活動は苦労の連続

一長友市長：招致活動では、国内で機運を醸成し一丸となって進めること、開催実績のない日本に招致することの2点が特に難しかったと思いますがいかがでしたか？

徳増さん：招致活動を始めた当初は、国内でも招致活動をしていることを知っている人は少なかったです。招致活動中は、「開催できるはずがないのに、意味がない」と言われることもありました。

さらに国外からも「日本でもラグビーをやっているのか」と言われました。しかし、2回目の招致活動では、投票権を持っている国と信頼関係を作れたことで、私たちの言葉を信じて、投票してくれるままでにりました。強豪国が認めてくれたのも、1回目の招致活動の実績があったからです。

そして、幸いにも調布市にある東京スタジアムが東京2020オリンピック7人制ラグビーの競技会場となり、決勝戦も行われることになりました。2年連続で、日本でラグビーの世界一が決まります。

ファンゾーンは大会の醍醐味

一調布はどのような関わりがありますか？

長友市長：東京都が実施するファンゾーン会場の1つとして、東京スタジアムで試合が行われる日と大会期間中の土・日曜日を中心に、調布駅前広場な

YOSHIKI NAGATOMO



KOJI TOKUMASU

どを提供します。ファンゾーンでは、パブリックビューイング、ラグビー体験、ケータリングなどが展開されます。調布市内外の人にぜひお越しいただきたいです。

徳増さん：ラグビーの試合は、試合中だけでなく、試合の前夜、試合の日の朝、試合の終わった日の夜の丸2日間が興奮に包まれます。

海外からのサポーターは、チケットを持っていない試合の時はファンゾーンに集まり、地元の方と交流します。ラグビーワールドカップはグラウンドの中でも外でも交流できるのが良いところです。東京都内は調布と有楽町の2カ所しかファンゾーンはありませんので、とてもにぎわうと思います。

東京スタジアムでの注目の試合

一どの試合も注目だと思いますが、東京スタジアムで行われる8試合のうち、特に注目のカードはどれですか？

徳増さん：東京スタジアムに登場するチームは、人気チームのオンパレードです。フランス対アルゼンチンの試合は、ラグビーワールドカップ2007の開幕戦と同じカードです。その時はフランスが勝つと思われていましたが、アルゼンチンが勝ち、フランスにとっては悪夢のような試合でした。今回もアルゼンチンはダークホースです。

オーストラリア対ウェールズの試合は、決勝に近いようなカードで、接戦になると思います。ウェールズは欧州6か国対抗で優勝し、絶好調です。オーストラリア代表は前大会準優勝の強豪です。

日本代表にもぜひ準々決勝に進出してほしいです。プール1位でも2位でも決勝トーナメントに進出すれば、東京スタジアムで試合が行われます。今回は、過去のラグビーワールドカップの中でも、最も面白い大会だと言われています。どこが優勝してもおかしくありません。熱戦に期待したいですね。

大会が残してくれるものとは

一ラグビーワールドカップの開催は、地元の調布市や調布市民にどのようなレガシーをもたらすと思いますか？

長友市長：この機会に、国内外からの来訪者に向けて、調布だけでなく、多摩地域全体の魅力を発信し、1人でも多くの方に魅力を知っていただきたいです。そして、この機会に調布を訪れた方に好感をもってもらい、また来ていただけるようにしたいですね。

市民の皆さんには、身近で世界的なスポーツ大会が行われるので、ファンゾーンの中でも国際交流・国際協調の雰囲気を感じ取ってもらいたい

です。子どもたちには、交流を通して、世界は広いと実感してほしいです。

徳増さん：ラグビーワールドカップで、最も大事なことは国際交流です。実際に街中で世界中からのサポーターと触れ合う機会があります。また、イベントを行うために集まった仲間たちで作ったコミュニティは大会が終わっても残ると思います。それも大きなレガシーです。

また、この2年間、ラグビーワールドカップ2019と東京2020大会を通して、スポーツ文化を体験してもらって、スポーツは数億が高いものではなく、ちょっとボール遊びで汗を流すだけでもいいと知ってもらい、スポーツ文化が根付いてくれればいいですね。

大会を心から楽しむ

一調布市民の方にメッセージをお願いします。

長友市長：私たちのまちで、世界的な大会が開催される幸運は得難いものです。チケットがなくても、スタジアムに行けなくても、調布駅前などでファンゾーンも行われますので、気軽に楽しんでください。また、さまざまなおもてなしをする上で、市民の皆さんの協力も必要になります。ご協力いただき、一緒になって、素晴らしい大会を盛り上げましょう。

徳増さん：6年間、全身全霊で招致活動を行ってきたラグビーワールドカップが、あと2カ月ちょっとでやってきます(対談日2019年5月29日)。このような大きな国際大会は嵐のようにやってきて、嵐のように去っていきます。開幕までの期間を含めて、この大会に、少しでもいいので、自分がどう関われるのかを考えて、仲間と一緒に関わっていただきたい。得た体験は、自分の一生の宝物になります。地元で試合が行われるのは最高のチャンスだと思って開幕までの日々を過ごし、心から大会を楽しんでいただきたいです。



PROFILE

とくまさ こうじ
徳増 浩司さん

和歌山県生まれ。国際基督教大(ICU)卒。新聞記者を経てキャリア教育大留学。帰国後、茗溪学園高ラグビー部を率い全国優勝。1995年から日本ラグビーフットボール協会勤務。アジアラグビー会長を経て現在は同名誉会長。

この対談の様子は、テレビ広報ちょうふ8月12日号(放送日:8月12日(休)~19日(月))で放送します。放送後、市 動画ライブラリでもご覧いただけます。